訓練形態(個別指導・補講を除く)

施設設備や教材等を有効に活用 した効果的な指導のための工夫 受講者ごとの特質及び習得状況 に応じた指導のための工夫

指導方法

1	4						訓练士				訓練コース	ス番号【 5-	-07-27-002-0	3-82	95]		
訓練実施機関名:			有刚	見会社ピーシーラント	訓練カリキュラム												
訓練実施施設名:												/ 一 一 一 剖	あり	/ 0 なし			
問合せ先住所:			〒 5 5 6 − 0 0 1 6 ■法定講習に係る補講: あり ○ なし / 有料										有料	無料			
												なし					
苣	合せ	<u> 電話番号:</u>	<u>06-6978-8537</u> ■ <u>合同開催による訓練:</u> <u>■</u> あり <u>○</u> なし														
			V	実践コース	(03 煌	営業・販売・事務分	野)									
訓練の種別 割練料名			\setminus	職場復帰支援コ	ース	ービスコース		短時間訓練									
			\vdash	(※基礎コースの	「聯擇自學		等促進奨励金 I		(月80時間以上100時間未満		 						
				「企業実習促進奨励金 希望する場合に「〇」を	記入 の支給を希望 の支給を希望		望する場合に	する場合に				OA事務員					
			総	務経理・パソコ	総務事務員 ン会計・ビジネスパソコン実践科 経理事務員												
募集期間(予定)				令和7年10月31日	~	会和7年1	1 和 7 年 11 月 20 日										
選考日(予定)				令和7年12月1日		12.147.1	.,,,,,,,										
選考方法			V	面接		筆記試験		その他 ()				
選考結果通知日				令和7年12月8日													
訓練期間			令和7年12月25日 ~ 令和8年4月24日 (4 か月) (訓練日数 68									Е	1)				
訓練時間			#±1-	9 時 50 分 になし	~ 16	時 20 分	}				訓練定員 22 名						
訓練対象者の条件			行い	-なし 新規学校卒業者	ニート等の若者	· 古者				[f	母子家庭の母等	É					
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ) 訓練目標				被災者		外国人			その他	(ш	913/LEVIE)			
			事務職全般で必要とされるパソコンによる多様な事務用ソフトウェア(Word、Excel(VBAによるプログラミングを含む)、PowerPoint、弥生会計)の)の活用能力			
		上がり像)		企業の総務・経理部													
			名	称(日商PC検定	式験(文書作成) 3級/2級) 認定機関(日本商工会議所)	~	任意受験				
211	練修	了後に取得		称(日商PC検定						2機関(商工会議所)	~	任意受験		
できる資格				称(日商PC検定) 称(日商簿記検定			3級/2級			2機関(2機関(商工会議所)	_	任意受験		
				称(電子会計実務						機関(商工会議所商工会議所)	\ <u>\</u>	任意受験任意受験		
(1) IT	分野の訓練に	_	る基本奨励金の特			係る希望の	有無(向工女成//	,	-	正息支款		
_												た記入)		1			
		WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入) DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「〇」を記入)															
		事務職で必要となるパ			ープログラスキル(Word、Excel(VBAを含む)、PowerPoint、弥生会計)および総務労務、簿記会計、給与計算、社会保険な										どに関する実		
	践的な知識と技能を修得する。(日に。						。(日によって訓練時間が異なる場合があります。)								ı		
			科目			科目の内容											
		入校式・オリコ	エンテ	ーション、修了式	入校式・:	·オリエンテーション(3H)、修了式(3H)											
		就職支援			履歴書・職務経歴書の作成指導、面接指導、ジョブ・カード作成支援、地域の雇用情勢について												
	学	安全衛生と情	報モ	ラル	VDT作業	VDT作業、災害防止、情報倫理、知的所有権、情報とセキュリティ、ウィルス対策											
		ビジネス文書・帳票知識			ビジネス文書・帳票の種類、構造、作成の留意点												
	科	公			総務の仕事、文書の管理、総務で必要となる法務知識、社員の採用・退職の知識、各種社会保険(健康保険、厚生												
		小の 4万 ノJ 4万 入日日	総務労務知識			年金、労災保険、雇用保険、介護保険)制度、給与計算、源泉徴収制度、年末調整、税金納付のしくみ											
		1. 双ム社 加強			その他の)債権債務、貸倒	れと貸倒引き	当金、	固定資産と減価	面償却、株:	現金、手形と記録 式の発行、余剰st	金の配当と処	分、法人税·法	人住	60時間		
		MINITERIAL				費税、費用・収益 表、帳簿の締め		前受け	と未払い、訂正	仕訳、帳簿	等への記入、試算	『表、伝票と仕	訳日計表、精	算表	OOMTINI		
		パソコン。甘木						ウス操	作、効率的な	入力のため	カのテクニック、i	単語辞書の利	川、ファイルと		6時間		
		パソコン基本操作実習			ルダ、デ-	ータの圧縮と解え	東								0时[日]		
		+ + /- + + T			文書作成ソフトの基本操作、文書の書式設定、表の作成、文字の書式設定、段落の書式設定、その他の書式設 定、印刷形式の設定、オブジェクトの活用、文書の校正、ビジネスの現場で必要とされるビジネス文書の作成実習												
		文書作成実習	文書作成実習			(送付状、申請書、企画書、稟議書、業務報告書、会社案内、イベント案内)											
						(使用ソフト: Microsoft Word) 表計算ソフトの基本操作、データの入力、表示形式、罫線の扱い、数式を使った計算、相対参照と絶対参照、案分計											
G 011		表計算データ活用実習			算、様々	級目 昇ノアに少率や率に、アーンハンバ、衣が形ち、香味の2成だ、放式と使うた。日末、日の写像に他が多字に、朱刀目 寛、様々な関数の利用、グラフの作成・編集、クロス集計(ビボットテーブル)、ビジネスの現場で必要とされる文書・ 帳票類の作成実習(伝票、成績集計表、売上管理表、支店別の売上比率、売上台数と伸び率管理表、アンケート											
練		20日井/ ノ	7071	,	データ集	データ集計表、昇格試験データ分析、販売データ分析)											
内容						(使用ソフト: Microsoft Excel) マクロとVBA、変数・配列とステートメント、プロシージャとVBA関数、セルの操作、ワークシートの操作、ワークブック											
		表計算ソフトプログラミング実習			とファイル	レの操作、データ	タベース処理					ークシートの	操作、ワークフ	ノック	33時間		
	実技				(使用ソフト: Microsoft Excel)												
	12	プレゼンテー	プレゼンテーション実習								の設定、効果の 第習(企画書の作				18時間		
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			発表技術、ビジネスの現場で求められるプレゼンテーションの実践演習(企画書の作成、スキルアップ研修の企画) (使用ソフト: Microsoft PowerPoint)												
		インターネット実習			インター	ネットの仕組み、	様々なブラウ	ザの	活用						3時間		
		総務実務実習			社員の採	社員の採用・退職の手続き、標準報酬月額の改定手続き、被保険者資格諸手続き、各種給付の手続き、労働保険の年度更新											
		給与実務実習			給与·賞·	与・退職金の計	算実務、源泉	人徴収	と年末調整の引	手続き、法	定調書の作成				18時間		
		簿記経理総合演習			試算表の)作成、精算表の	の作成、財務	諸表の)作成						30時間		
		パソコン会計実務実習			企業活動												
					企業活動と会計処理、会計ソフトの導入と設定、会計データの入力操作と帳簿の体系、基幹業務の内容とビジネス 法務、企業の業務システムと会計処理、税金に関する基礎知識と会計処理、会計データの入力処理と集計、月次												
						決算に関する業務と会計処理、労働保険の会計処理 (使用ソフト: 弥生会計)											
		企業実習			~	実施しない	実施	する									
			場体	験、職業人講話	「職業人講話 事務職の現場で求められる社会人基礎力										6時間		
		訓練時間総合計 390時間				102時間	実技	ŧ.	282時間	企業実	習 0時間	職場見勻	学等 6時間	1			
					教科	書代					12,000円						
		受講者の負担する費用			その他 () 合計 1										12,000円		
						備考()											

オンラインによっても指導する(当該日通所可能・混在型) オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型) オンライン計 時間 実技指導では、プロジェクタを利用し、パソコンの画面をそのまま見せながら、講義を進める。また、実務データを利用して実践演習を繰り返し行うことにより、即戦力となる人材を育成する。 ※設備:パソコン、プリンタ

資格取得を視野に入れ、基本から段階的に個々に理解度をチェックし、不得意分野を指導する。

